

1 議事日程（2日目）

〔令和4年太宰府市議会第1回（3月）定例会〕

令和4年3月2日

午前10時開議

於議事室

- 日程第1 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 日程第2 諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 日程第3 議案第5号 太宰府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第4 議案第6号 財産の取得（史跡地）について
- 日程第5 議案第7号 市道路線の認定について
- 日程第6 議案第8号 太宰府市個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- 日程第7 議案第9号 太宰府市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
- 日程第8 議案第10号 太宰府市消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第9 議案第11号 太宰府市子育て支援センター条例の一部を改正する条例について
- 日程第10 議案第12号 太宰府市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第13号 太宰府市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第12 議案第14号 太宰府市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第13 議案第15号 太宰府市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 日程第14 議案第16号 太宰府市モーテル類似施設建築規制条例の一部を改正する条例について
- 日程第15 議案第17号 令和3年度太宰府市一般会計補正予算（第9号）について
- 日程第16 議案第18号 令和3年度太宰府市水道事業会計補正予算（第1号）について
- 日程第17 議案第19号 令和3年度太宰府市下水道事業会計補正予算（第1号）について
- 日程第18 請願第1号 太宰府市議会と太宰府市民との意見交換会の開催に関する請願書
- 日程第19 意見書第1号 最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書

2 出席議員は次のとおりである（17名）

- | | | | |
|----|------------|-----|------------|
| 1番 | タコスキッド 議員 | 2番 | 馬場 礼子 議員 |
| 3番 | 今 泉 義 文 議員 | 4番 | 森 田 正 嗣 議員 |
| 5番 | 宮 原 伸 一 議員 | 6番 | 入 江 寿 議員 |
| 7番 | 木 村 彰 人 議員 | 8番 | 徳 永 洋 介 議員 |
| 9番 | 舩 越 隆 之 議員 | 10番 | 堺 剛 議員 |

11番 笠 利 毅 議員

12番 原 田 久美子 議員

13番 神 武 綾 議員

15番 小 畠 真由美 議員

16番 長谷川 公 成 議員

17番 橋 本 健 議員

18番 門 田 直 樹 議員

3 欠席議員は次のとおりである（1名）

14番 陶 山 良 尚 議員

4 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（12名）

市 長 楠 田 大 蔵

副 市 長 清 水 圭 輔

教 育 長 樋 田 京 子

総 務 部 長 山 浦 剛 志

総 務 部 経 営
企 画 担 当 理 事 村 田 誠 英

市 民 生 活 部 長 中 島 康 秀

健 康 福 祉 部 長 田 中 縁

都 市 整 備 部 長 高 原 清

都 市 整 備 部 理 事
兼 総 務 部 理 事 山 崎 謙 悟

観 光 経 済 部 長
兼 国 際 ・ 交 流 課 長 東 谷 正 文

教 育 部 長 藤 井 泰 人

教 育 部 理 事 堀 浩 二

5 職務のため議事室に出席した事務局職員の職氏名（5名）

議 会 事 務 局 長 木 村 幸 代 志

議 事 課 長 花 田 善 祐

書 記 平 田 良 富

書 記 岡 本 和 大

書 記 井 手 梨 紗 子

再開 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（門田直樹議員） 皆さん、おはようございます。

定刻になり、出席議員も定足数に達しておりますので、ただいまから休会中の第1回定例会を再開します。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程はお手元に配付しておるとおりです。

議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1から日程第4まで一括上程

○議長（門田直樹議員） お諮りします。

日程第1、諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」から日程第4、議案第6号「財産の取得（史跡地）について」までを一括議題とし、委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とし、委員会付託を省略します。

直ちに質疑、討論、採決を行います。

これから質疑を行います。諮問第1号から議案第6号までについて、ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めます。

これから諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） これで討論を終わります。

採決を行います。

諮問第1号を適任として答申することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（門田直樹議員） 全員起立です。

よって、諮問第1号は適任として答申することに決定しました。

〈適任 賛成16名、反対0名 午前10時00分〉

○議長（門田直樹議員） 次に、諮問第2号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） これで討論を終わります。

採決を行います。

諮問第2号を適任として答申することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（門田直樹議員） 全員起立です。

よって、諮問第2号は適任として答申することに決定しました。

〈適任 賛成16名、反対0名 午前10時01分〉

○議長（門田直樹議員） 次に、議案第5号「太宰府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第5号を同意することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（門田直樹議員） 全員起立です。

よって、議案第5号は同意されました。

〈同意 賛成16名、反対0名 午前10時02分〉

○議長（門田直樹議員） 次に、議案第6号「財産の取得（史跡地）について」討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第6号を可決することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（門田直樹議員） 全員起立です。

よって、議案第6号は可決されました。

〈可決 賛成16名、反対0名 午前10時02分〉

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第5 議案第7号 市道路線の認定について

○議長（門田直樹議員） 日程第5、議案第7号「市道路線の認定について」を議題とします。

これから質疑を行います。ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めます。

議案第7号は建設経済常任委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第6から日程第14まで一括上程

○議長（門田直樹議員） お諮りします。

日程第6、議案第8号「太宰府市個人情報保護条例の一部を改正する条例について」から日程第14、議案第16号「太宰府市モーテル類似施設建築規制条例の一部を改正する条例について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

これから質疑を行います。議案第8号から議案第16号までについては、通告がありませんので、質疑なしと認めます。

議案第8号から議案第10号までは総務文教常任委員会に付託します。議案第11号から議案第15号までは環境厚生常任委員会に付託します。議案第16号は建設経済常任委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第15から日程第17まで一括上程**

○議長（門田直樹議員） お諮りします。

日程第15、議案第17号「令和3年度太宰府市一般会計補正予算（第9号）について」から日程第17、議案第19号「令和3年度太宰府市下水道事業会計補正予算（第1号）について」までを一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

これから質疑を行います。議案第17号から議案第19号までについて、ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めます。

議案第17号は各常任委員会に分割付託します。議案第18号及び議案第19号は建設経済常任委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第18 請願第1号 太宰府市議会と太宰府市民との意見交換会の開催に関する請願書

○議長（門田直樹議員） 日程第18、請願第1号「太宰府市議会と太宰府市民との意見交換会の開催に関する請願書」を議題とします。

紹介議員の説明を求めます。

7番木村彰人議員。

〔7番 木村彰人議員 登壇〕

○7番（木村彰人議員） 「太宰府市議会と太宰府市民との意見交換会の開催に関する請願書」について説明申し上げます。

請願の提案者は、だざいふ市民会議代表、高倉秀雄様です。紹介議員は私、木村彰人です。

請願の趣旨としましては、令和4年3月太宰府市議会定例会が閉会した後、令和4年6月太

宰府市議会定例会が開催されるまでの期間において、できる限り早期に太宰府市議会と太宰府市民との意見交換会の開催を求めるものです。

請願の理由としましては、まず意見交換会の位置づけとして、太宰府市議会基本条例第4条第2項には、議会は広報広聴の充実を図るため市民との意見交換会を開催するものとする明記されています。また、意見交換会の意義として、議会にとっては議会情報を市民に発信し市民の声を収集する手段であり、また市民にとっては、市民の声を議会に伝え行政情報を収集する場となっています。意見交換会の意義と重要性をここに確認したところで、早期に意見交換会の開催を求める理由としては次の3点です。

1点目、昨年11月議会において、議会基本条例の少なくとも年1回という語句が削除されたことによる、意見交換会が今後開催されないのではないかと市民の不安の声に対して、早急に補足説明を行う必要があること。

2点目、昨年12月の市議会議員選挙により新たに編成された議会として、任期開始の時期を逃さず市民との直接対話を重視すべきであること。

3点目、3月定例会で審議された令和4年度予算及び市政情報を、年度当初の時期を逃さず積極的に市民に情報発信する必要があること。

以上の理由により、太宰府市議会と太宰府市民との意見交換会の早期開催を求めるものです。

最後に、紹介議員の立場から一言申し添えます。太宰府市議会にとって意見交換会は広報広聴の重要な手段なのですが、市民の皆様にはなじみが薄い、認知度が低い制度です。それにもかかわらず、市民の皆様から早期の意見交換会の開催を求める要望が、それも請願として上げられたことに対して正直驚きとともに誠にありがたいことであると考え、紹介議員をお引受けした次第です。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況であり、開催時期についてはなお流動的な要素もございますが、何より請願の趣旨をご理解いただきご賛同いただきますようお願い申し上げます。

以上です。

○議長（門田直樹議員） 説明は終わりました。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

15番小島真由美議員。

○15番（小島真由美議員） ありがとうございます。

紹介議員のほうに紹介議員の立場からご意見、またお考えをお聞きいたしたいんですが、私どもは2月8日の定例議員協議会におきまして、少なからず私自身は閉会中の早い段階で、オミクロン株が高止まりする中で、どういう形で意見交換ができるだろうかという議論を皆さんとしたつもりでございました。このときは、ほぼ全員がこの請願については全く知るところではない中で、そういう議論をしたと思っているんですけども、議会側当事者の木村議員のその

辺のお考えと、また紹介議員と請願者に対する議会の今の方向性などのお話とかはなかったんでしょうか。

○議長（門田直樹議員） 7番木村彰人議員。

○7番（木村彰人議員） まず、私もその場におりましたが、会議の中でも当面は11月の開催に向けてというところで、一旦ある程度皆さんのほうが納得されたと思っています。この請願の趣旨であります早期に開催しなければいけないという切迫感も感じられませんでしたし、そんなに積極的な意見もなかったと思います。

既に、議会報告会の実施に向けて話し合いを進めているということ自体は事実ですけれども、議会報告会の開始に向けての議会の動きについては、市民には全く分からない状況だと思います。仮にその情報が市民に伝わっていたとしても、早期の開催を求める思いは変わらないのではないかとこのところで、私はこの請願の内容については非常に納得するところもありまして紹介議員として報告したわけですけれども、市民に対しても議会の動きは私は伝えたんですけれども、それもごく一部です。まずは、直接議会と対峙したところで意見交換をしたいという強い思いがありましたので、こういう状況になりました。

○議長（門田直樹議員） 15番小島真由美議員。

○15番（小島真由美議員） 2月8日の定例協議会では、かなりいろいろな方たちが模索されながら様々な意見を出す中で、はっきりとゴールデンウィーク明けであるとか6月定例会の前とかという言葉は私も出したつもりではいたんですが、そういう捉え方では議員のほうではなかったということだったんですか。

○議長（門田直樹議員） 7番木村彰人議員。

○7番（木村彰人議員） そうですね。私もあの会議の中では、それこそ4年前の話を確認させていただきました。4年前に議会が改選になって、そのときも前の年に議会が解散になりましたんで意見交換会が中止になりました。それに応える形で、また議会も混乱していたというところで、その年は4月に意見交換会をしたわけです。どうして今回は早期に意見交換ができないのかとずっと思っていたところなんですけれども、それに対しては議会の我々議員の動きとしては、非常に緩慢というか遅いような気がしたんです。そういうこともありまして、これは市民から求められて意見交換するというのは、非常に希有なありがたいことであると思っています。この背中を押す力を借りて、議会としては市民の前にしっかり対峙して、まずは直接意見交換会をするという姿勢を見せてみてはどうかという気持ちです。

○議長（門田直樹議員） ほかに質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） これで質疑を終わります。

自席へどうぞ。

請願第1号は議会運営委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第19 意見書第1号 最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書

○議長（門田直樹議員） 日程第19、意見書第1号「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」を議題とします。

提出者の説明を求めます。

13番神武綾議員。

〔13番 神武綾議員 登壇〕

○13番（神武 綾議員） 日程第19、意見書第1号「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」について、意見書の朗読をもちまして提出理由に代えさせていただきたいと思っております。

提出者は私、神武綾、賛成者は太宰府市議会笠利毅議員であります。

最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書。

依然としてコロナウイルスによる感染の収束のめどは立たず、中小零細企業を中心に大きな打撃と景気の悪化により、最低賃金近傍で働くパートや派遣、契約など非正規雇用やフリーランスで働く労働者が、失業や労働時間削減に追い込まれています。この難局を乗り越えるには、GDPの6割を占める国民の消費購買力を引き上げること、賃金の底上げを図ることが不可欠です。

格差と貧困を縮小するためには、最低賃金大幅引上げと地域間格差をなくすことが、これまで以上に重要になっています。2021年の賃金別最低賃金改定は、最高の東京では時給1,041円、福岡県では870円、最も低い県では820円にすぎず、毎日8時間働いても年収140万円から180万円です。最低賃金を1,500円まで引き上げなければ、最低賃金法第9条第3項の労働者の健康で文化的な生活を確保することはできません。さらに、地域別であるがゆえに、福岡県と東京都では同じ仕事でも時給で171円もの格差があり、若い労働者の都市部への流出が地域の労働力不足を招き、地域経済の疲弊につながっています。自治体の税収が減少し、行政運営にも影響が出ています。

健康で文化的な生活をする上で必要な最低生計費に、地域による大きな格差は認められません。若者1人が自立して生活する上で必要な最低生計費は、全国どこでも月24万円、税込みの収入が必要との調査結果があります。

世界各国の制度と比較すると、日本の最低賃金はOECD諸国で最低水準であり、ほとんどの国で全国一律制をとっています。各国政府として、大胆な財政出動を行い公正取引ルールを整備するなど具体的な中小企業支援策を確実に実現し、最低賃金の引上げを支えています。日本でも、中小企業への具体的で使いやすく十分な支援策を拡充する必要があります。

労働者の生活と労働力の質、消費購買力を確保しつつ地域経済と中小企業を支える循環型地域経済の確立によって、誰もが安心して暮らせる社会をつくりたいと考えます。

以上の趣旨より下記の項目の早期実現を求め、意見書を提出いたします。

1、政府は、労働者の生活を支えるため、最低賃金の向上を目指すこと。



2、政府は、最低賃金の地域格差の是正を図ること。

3、政府は、最低賃金の引上げができ、経営が継続できるように、中小企業への税負担の軽減等及び社会保険料の事業者負担軽減等の支援策を最大限拡充し、国民の命と暮らしを守ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

なお、提出先につきましては記載のとおりです。

以上です。

○議長（門田直樹議員） 説明は終わりました。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（門田直樹議員） これで質疑を終わります。

意見書第1号は環境厚生常任委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（門田直樹議員） 以上で本日の議事日程は全て終了しました。

次の本会議は、3月9日午前10時から再開します。

本日はこれもちまして散会します。

散会 午前10時17分

~~~~~ ○ ~~~~~